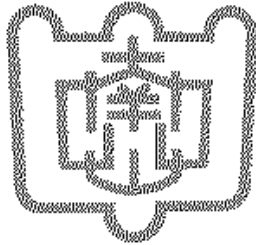


2008年度 瀬戸市立南山中学校



1年2学期中間テスト問題

数 学

2008年10月3日 第2限

注 意 事 項

- ◎ 「始め」の合図があるまで中を見てはいけません。
- ◎ 解答用紙はこの用紙の裏に印刷してあります。
- ◎ 解答は全て解答用紙の所定の欄に記入下さい。
- ◎ 解答用紙だけ提出し、問題は持ち帰り下さい。
- ◎ 試験後、最初の授業のときにこの問題用紙とあとで配布される解説プリントを忘れずに持ってくること

1 年 2 学期 中間テスト解答用紙 (2008.10.3)

1	(1)	①	②	③
	(2)	①	②	③
		④	⑤	⑥
	(3)	x の係数	(4)	$x = 2$ が解であるものは
	(5)	①	②	

[知識・理解 2点 × 13問 = 26点]

2	(1)	(2)
	(3)	(4)
	(5)	(6)
	(7)	(8)
	(9)	(10)

3	(1)	(2)	4	
---	-----	-----	---	--

5				[処理 3点 × 14 = 42点]
---	--	--	--	--------------------

6	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(5)	(6)	
	(7)	(8)	
	(9)		[考え方 3点 × 10問 + 2点 × 1問 = 32点]

7	マッチ棒は (1) 本	(2) $m =$
---	----------------	-----------

知識・理解	処理	考え方	合計
/ 26	/ 42	/ 32	/ 100

1年()組()番 氏名()

1 年 2 学期 中間テスト問題用紙 (2008.10.3)

1 次の問いに答えよ。 (答えはすべて解答用紙に記入すること)

(1) $x = -2$ のとき、次の式の値を求めよ。

① $3x$ ② $-x^2$ ③ $\frac{4}{x}$

(2) 次の計算をせよ。

① $5x - 4x$ ② $2y \times (-3)$ ③ $-16a \div (-2)$

④ $3x - (5 - 2x)$ ⑤ $3(2x + 5)$ ⑥ $(9x - 6) \div (-3)$

(3) $-4x - 2$ について x の係数を書け。

(4) 次の! ~%の方程式のうち、 $x = 2$ が解であるものをすべて記号で選べ。

! $2x - 7 = 3$ " $-x + 5 = 3$ # $x^2 - 3x + 2 = 0$

S $2x - 3 = 2 - \frac{1}{2}x$ % $3x - 4 = x - 4$

(5) 等式の性質を使って、①~②の方程式を解く。それぞれ、どのような計算をすればよいか。! ~%の中から選べ。

① $x - 3 = -2$ ② $3x = -2$

! 両辺を -3 でわる。 " 両辺に 3 をかける。 # 両辺に 3 をたす。

S 両辺に $\frac{1}{3}$ をかける。 % 両辺から 3 をひく。

[知識・理解 2点×13問 = 26点]

2 次の計算をせよ。

(1) $4x - 3 - 2x + 5$

(2) $\frac{3}{2}x - \frac{1}{3} + \frac{2}{3}x + \frac{3}{4}$

(3) $(5x - 7) + (-3x + 4)$

(4) $3(2x - 4) - 4(x - 5)$

(5) $4.8x \div \left(-\frac{3}{5}\right)$

(6) $\left(\frac{2}{3}x + \frac{6}{5}\right) \times (-15)$

(7) $(-3a + 2) \div (-6)$

(8) $-8\left(\frac{2x + 3}{4}\right)$

(9) $6\left(\frac{2x + 3}{3} - \frac{3x + 5}{2}\right)$

(10) $10(1.2x - 1) + 6(2 - 0.5x)$

3 次の計算をせよ。

(1) $-2 + 18 \div 2$ 【H20公立A】

(2) $\frac{5}{8} \div \left(\frac{2}{3} - \frac{3}{2}\right) \times \frac{2}{3}$ 【H20名電】

4 次の2つの式 $-5n + 3$, $4 - 2n$ について、左の式から右の式をひけ。

5 $x = -\frac{1}{3}$ のとき、式 $-6x^2 + \frac{2}{x}$ の値を求めよ。

[処理 3点×14 = 42点]

6 次の数量の関係を等式で表せ。[各3点]

(1) ヨコヤマ君の身長 a cm は、カワチ君の身長 b cm より 12 cm 高い。

(2) x 円の品物を 3 個と y 円の品物を 2 個買って、1000 円支払ったときのおつりは b 円だった。

(3) x km の道のりを、時速 40 km で行くと y 時間かかった。

(4) a の 2 倍と b の 3 倍の和は、 c より 10 大きい。

(5) x 個のリンゴを n 人のこどもに 1 人 y 個ずつ配ろうとしたら、2 個足りなかった。

(6) x km 離れているA地からB地まで往復する。
行きは時速 a km、帰りは時速 b km で歩いたら y 時間かかった。

(7) 正の整数 a を 5 でわると、商は p 、余りは 2 である。

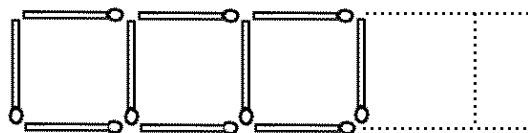
(8) a 時間 b 分は、 c 分である。

(9) 底辺 a cm、高さ h cm の三角形の面積は S cm² である。

7 マッチ棒を組み合わせて、正方形を作り、下の図のように並べていく。

(1) 6 個の四角形を作るとマッチ棒は何本使うか。 [2 点]

(2) n 個の四角形を作るとマッチ棒を m 本使う。 m を n の式で表せ。 [3 点]



[考え方 3 点 \times 10 + 2 点 = 32 点]

1年()組()番 氏名()

7 下の図のように、1 から 64 までの数を縦、横に 8 個ずつ並べ、縦、横 3 個ずつの数を点線で囲む。点線で囲まれた中央の数を m 、4 すみの数の和を S として次の問いに答えよ。

(1) $m = 11$ のとき、 S の値を求めよ。
[2 点]

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32

(2) S を m の式で表せ。
[3 点]

33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56
57	58	59	60	61	62	63	64